

伊集院保健所感染症情報

2023年第20週（令和5年5月15日～令和5年5月21日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第17週	第18週	第19週	第20週	先週からの増減	第19週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	0.60	0.40	0.00	0.60	↗	1.64	↗
COVID-19	—	—	—	—	—	1.40	2.20	↗	1.62	—
咽頭結膜熱	3	1	—	0.33	1.00	1.33	0.33	↓	0.96	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	1.33	0.67	1.00	2.67	↗	0.79	↗
感染性胃腸炎	20	12	—	0.67	1.67	2.00	2.33	↗	6.94	↗
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	0.33	↗	0.15	↗
手足口病	5	2	—	0.00	0.00	0.00	0.67	↗	0.21	↗
伝染性紅斑	2	1	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↓
突発性発しん	—	—	—	0.33	0.00	0.00	0.33	↗	0.30	↗
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.00	0.00	0.00	1.00	↗	0.87	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.11	↓
R S ウイルス感染症	—	—	—	2.67	1.33	2.33	4.33	↗	2.15	↓
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（カッコ内は本年の累積数）			該当なし							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

TOPIC 6月1日から6月7日はHIV検査普及週間です！

HIVの感染経路は、性行為による感染、血液を介しての感染、母子感染に限られ、それら以外の日常生活では感染しないことがわかっています。感染経路のほとんどが性行為である日本では、HIV/エイズは誰もが感染する可能性のある「身近な」問題です。

保健所では**無料**、**匿名**で検査が受けられます。また、HIV陽性の場合でも早期に治療を開始することで、長期間エイズの発症を抑えたり遅らせることができるので、「**感染の早期発見**」がとても重要です。



★伊集院保健所では、以下の予定で検査を実施します。電話にて事前予約をお願いします。

実施日：6月3日（土曜日）13時～15時

検査予約〆切り：5月31日17時まで

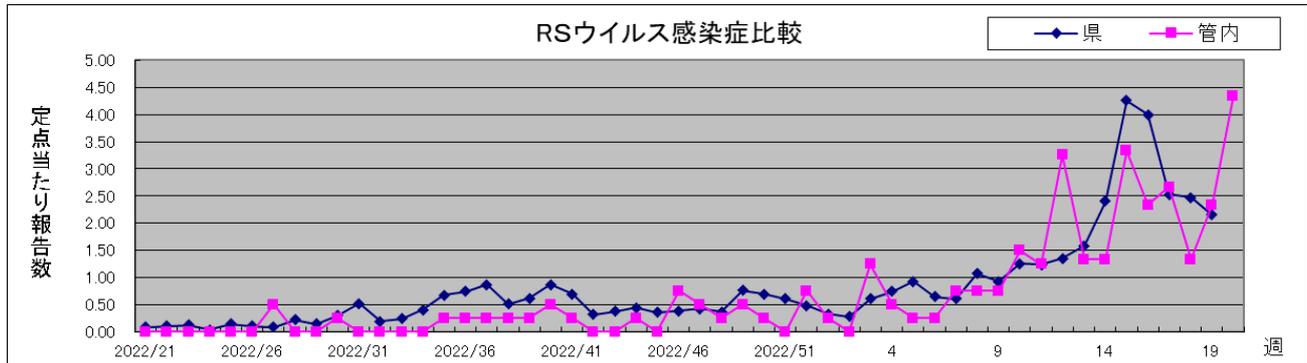
連絡先：099-273-2332（伊集院保健所）



ほかの保健所の検査実施日は、『鹿児島県ホームページ「HIV検査普及週間」の実施について』をご確認ください。

● 注意すべき感染症

○RS ウイルス感染症



今週の伊集院保健所管内におけるRSウイルス感染症の報告数は、前週の7人（定点当たり2.33）から6人多い13人（4.33）に増加しました。年齢別では、6～11ヶ月（4人）、0～5ヶ月（3人）、1歳、3歳（2人）の順で多い報告でした。

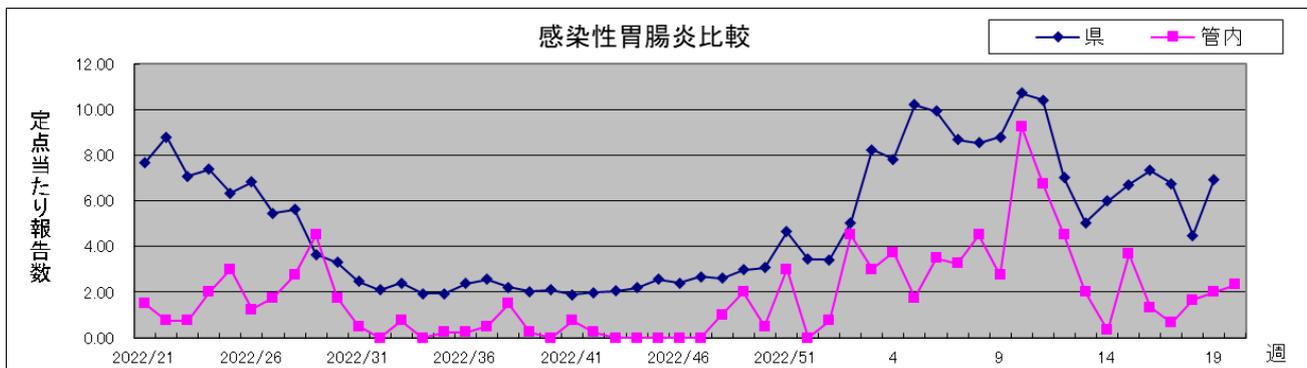
RSウイルス感染症は、4～6日ほどの潜伏期間の後に、発熱、鼻汁など、かぜに似た症状が現れます。新生児、生後6か月以内の乳児、基礎疾患を有する小児、高齢者は注意が必要です。

感染者と直接、濃厚に接触した場合や、ウイルスの付着したおもちゃやコップ、ドアノブなどに触れたり、なめたりすることによってウイルスが眼や咽頭（のど）、鼻の粘膜に付着して感染します。



- ★**咳エチケット**を心がけましょう。
- ★**流水・石けんによる手洗い**か、アルコール製剤による**手指消毒**を行いましょう。
- ★日常に触れる物品（手すり、ドアノブ、おもちゃなど）を**消毒**しましょう。

○感染性胃腸炎



今週の伊集院保健所管内における感染性胃腸炎の報告数は、前週の6人（定点当たり2.00）から1人多い7人（2.33）に増加しました。年齢別では、1歳（3人）、2歳（2人）、6～11ヶ月、5歳（各1人）の順で多い報告でした。

学校、乳幼児及び高齢者施設など集団生活施設で発生した場合は、集団感染のおそれがあるので注意が必要です。



- ★排便後、患者の看病や介護後、調理・食事前、外出から帰宅した時などには、**液体石けんを泡立てて流水で手を洗いましょう。**
- ★吐物やふん便は、**次亜塩素酸ナトリウムを用いて適切に処理**しましよう。
- ★下痢や嘔吐等の**症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしない**ようにしましよう。
- ★食品は**中心部までしっかり加熱**して食べましよう。